

市長ノート

the Mayor of Saga
Note

Vol.
36
check

坂井英隆佐賀市長が、今、特に力を入れておられること、強く意識されていることについて、直接市長に取材し、それを皆さんにお伝えしていくコーナーです。坂井市長にお聞きしたお話を「市長のメモ」風にして掲載します。

坂井英隆佐賀市長



空の感動が、1万人の原風景になる



子どもたちに「バルーンに乗る体験」を届けたい。そう願って始めた「空飛び体験あたりまえ化計画」で、体験した子が1万人を超えました。

兵庫小学校の記念行事では、空の景色に歓声が広がりました。始める時は「1年では難しい」との声もありました。それでもパイロットの皆さんと職員の熱意に背中を押されました。

佐賀の空で得た感動が、佐賀への愛着と誇りを育てていくと信じています。

物価高の今、暮らしの土台を支える

物価高が続く今、私がまず守りたいのは、毎日の暮らしの土台です。佐賀市は総額32.5億円の物価高騰対策・支援パッケージを組み、水道料金の負担軽減や地域振興券、子育て世帯や高齢者への支え、地域を支える事業者への支援などを進めています。

暮らしと仕事を支えるため、今打つべき手を一つずつ重ね、少しでも安心して前を向ける力につなげていきます。



提供:ぶんぶんテレビ

10年越しで動く、まちなか交通拠点



イメージ図

交通局のリニューアルは、10年来の課題でした。あきらめずに高いハードルの国の支援に挑み、実質約9割の支援を得て、「SAGAモビリティセンター」として動き出します。

民間事業者とも連携し、バスに加え、シェアサイクルやシェアカー、EVバスや自動運転なども見据えながら、まちなかから移動の選択肢を広げ、市民の豊かさを高めていきます。